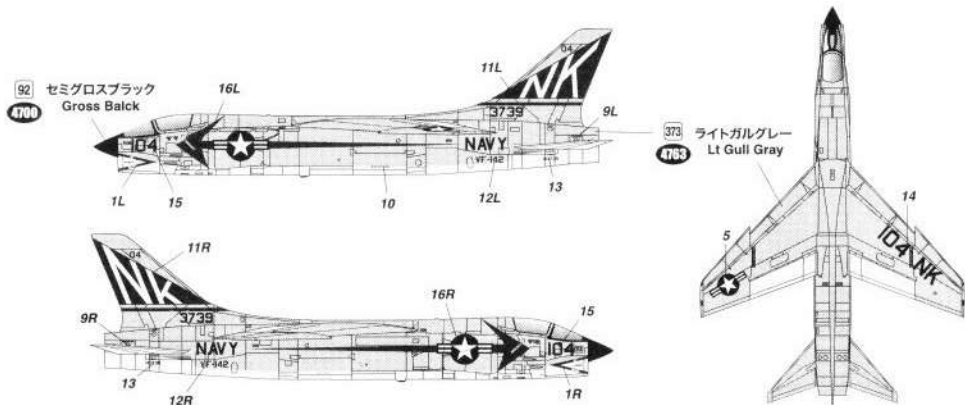
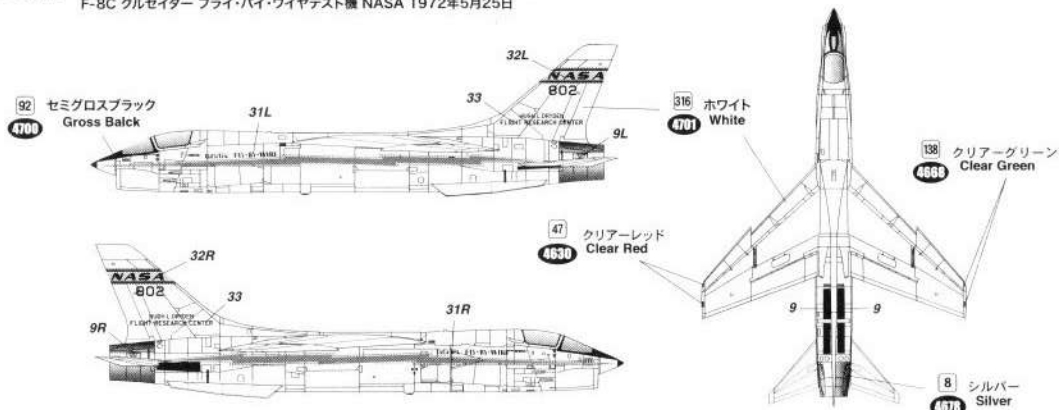


塗装とマーキング

塗装例2 Chance-Vought F8U-1 Crusader Bu No.143739 of VF-142 U.S.Navy Early 1959
F-8U-1 クルセイダー 米海軍 VMF-142 1959年



塗装例3 Chance-Vought F-8C F-8 Digital Fly-By-Wire Aircraft NASA May 25, 1972
F-8C クルセイダー フライ・バイ・ワイヤテスト機 NASA 1972年5月25日



下表はこのキットを塗装するために必要な基本的な色です。色調についての考証や表現方法は各メーカーによって違いがあります。この交換表はあくまでも近似色とお考えください。

色/Color	GS1 Mr.カラー	タミヤカラー	モデルマスター
ブラック/Black	92 セミグロスブラック	X-18 セミグロスブラック	MM 4700/セミグロスブラック
ライトガウル/Lt Gull Gray	373 ライトガウルグレー		MM 4763/フラットガウルグレー
シルバー/Silver	8 シルバー	X-11 クロムシルバー	MM 4676/シルバー
ホワイト/White	1 ホワイト	X-2 ホワイト	MM 4696/グロスホワイト
クリアーレッド/Clear Red	47 クリアーレッド	X-27 クリアーレッド	MM 4638/クリアーレッド
クリアーグリーン/Clear Green	138 クリアーグリーン	X-25 クリアーグリーン	MM 4686/クリアーグリーン
ブラック/Black	107 タイイブラック	XF-1 フラットブラック	MM 4768/フラットブラック
ブラック/Black	33 つや消しブラック	XF-1 フラットブラック	MM 4768/フラットブラック
焼鉄色/Gunmetal	61 焼鉄色		MM 4681/ガンメタル
ニュートラルグレー/Neutral Gray	13 ニュートラルグレー	XF-53 ニュートラルグレー	MM 4757/ニュートラルグレー

塗装指示の数字は 8 はGS1クレオスのMr.カラー、
4676 はデスター/モデルマスターの番号を表しています。

デカールの貼りかた

1. 貼りたいデカールを切り取ります。
2. 切り取ったデカールを、水またはぬるま湯に10秒程度浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、ぬりやティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を取り除かせます。
4. 台紙の裏面を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。
5. 位置は、指先で少量の水をつけ、少しずつずらしながら微調整してください。
6. 柔らかい布や綿布などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。
7. 乾いたら、貼ったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。
8. 凹凸に馴染めない場合は、薄く溶剤や市販のデカール硬化剤を使用してください。
9. デカールの上からクリアーをかける場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

■アフターサービスについて

万一、部品不足や不良部品が発生した場合、無償で正規の部品を送付いたします。お手数ですがお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品の名称、数量を明記のうえ、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。



有限会社プラッツ

〒424-0886
静岡県静岡市清水区草薙3丁目1-1
TEL 054-345-2047
FAX 054-345-2285
info@platz-hobby.com
3-1-1 KUSANAGI SHIMIZU-KU
SHIZUOKA City 424-0886 JAPAN

F-8K CRUSADER



F-8クルセイダーは、アメリカ海軍最初の超音速戦闘機です。1952年、米海軍による新型超音速戦闘機開発提案を受け、多くの航空機メーカーの応れの中、PLATZ社が契約を獲得、開発に着手しました。開発における最大の課題は、距離の短い空母上での離着陸性能をいかにして向上させるかという点でした。超音速性能を活かすためには薄型後退翼の主翼形状は変えられず、逆にもそのままの翼形状では、速度を落とす着陸しようとする時、機首を上げ仰角を大きくした状態にならざるをえず正確なアプローチの妨げとなってしまいます。この問題をPLATZ社の技術陣は、離着陸時には油圧ジャッキで機首を持ち上げ視界を保ちながら仰角を得る、「ツープोजションウイング」と呼ばれた可変翼付角機橋という画期的なアイデアで解決したのです。その後1955年には初飛行で音速を突破、1956年には早くも就役を開始し順調に量産化されていきました。数々の改良を重ねられながら1960年代前半までに1,261機生産され、さらに一部の機体は近代化改修を受け1970年代半ばまで米海軍の第一線で活躍したのです。その間、レバノン危機やキューバ危機などの重大なミッションを遂行、ベトナム戦争では多くのMG機撃墜を記録しました。

F8U-2 (F-8C)クルセイダーはF8U-1E(F-8B)のエンジンをそれよりより強力なエンジンに換装、速度と上昇性能を向上させたタイプです。外見上では胴体後部にベントラフィンとアフターバーナー冷却用スクープが取り付けられました。また胴体左右にY字型ラックが装備可能となりました。187機が生産され、うち87機は改修を受けF-8Kとして運用されました。

F-8K クルセイダー

1/144 SCALE
Plastic model kit
PD-17



旧名称	新名称	旧名称	新名称
XF8U-1	XF-8A	F8U-2	F-8C(改修後:F-8K)
F8U-1	F-8A	F8U-2N	F-8D(改修後:F-8H)
F8U-1E	F-8B(改修後:F-8L)	F8U-2NE	F-8E(改修後:F-8J)
F8U-1P	RF-8A(改修後:RF-8G)	F-8E(FN)	F-8E(FN)
F8U-1T	TF-8A		

F-8クルセイダーは、F-8Cクルセイダーを改修し対地攻撃能力を備えたタイプで、87機が改造され1968年より部隊配備されました。VF-32は米海軍練習飛行隊であり、1960年代後半から70年代前半にF-4ファントムに機種転換するまでF-8クルセイダーを運用していました。機体上部全面をブルーに塗り、無数の星をちりばめた派手な塗装はF-4にも引き継がれました。VF-142は太平洋艦隊の実験飛行隊最初のクルセイダースクードロンとして知られ、F8U-1を運用しました。NASAはデジタルフライ・バイ・ワイヤ試験機としてF-8C(BuNo 145546)を改修し「NASA 802」として活用、1972年5月25日の初飛行以来13年間にわたって多くのプログラムをこなしました。その成果は、現在の多くの戦闘機や旅客機で使用されているフライ・バイ・ワイヤシステムに活かされています。

●組み立てをはじめる前にお読みください

- あらかじめ組み立て説明書に目を通し、全体の流れを把握しておきましょう。
- このキットでは異なるマーキングで2機製作可能です。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分注意してください。
- 部品の性格と先端のとがった部品があります。お取り扱いには充分注意してください。
- プラスチック部品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。
- 金属部品の接着には瞬間接着剤をご使用ください。

■組み立てには以下の工具があると便利です

ニッパー、カッターナイフ、ピンセット、ピンバイス、ドリル刃、ヤスリ、耐水ペーパーなど。接着剤、塗料、工具は別売りです。

Study the instructions thoroughly before assembly.

When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

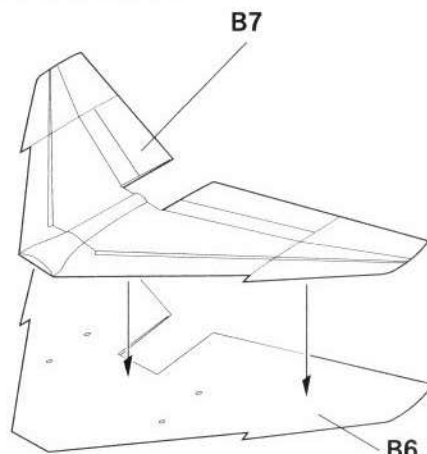
Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement. If used,

Use plastic cement and paints only (available separately).

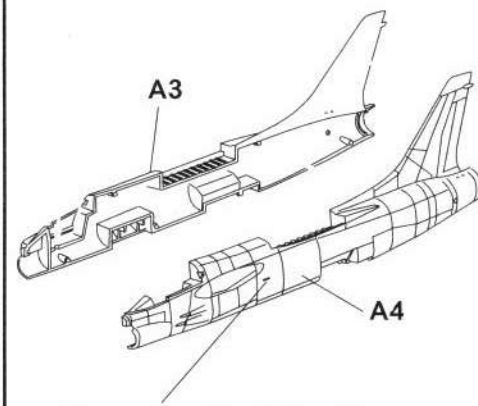
Use cement sparingly and ventilate room while constructing.

Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

①主翼の組み立て



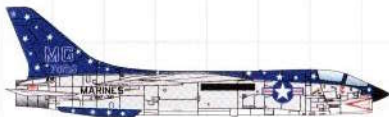
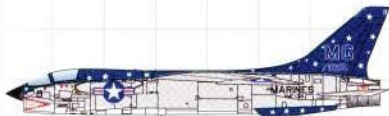
②本体の加工



武装・ランチャーを取り付けない場合はこのモールドを削ってください。(反対側も同様です)

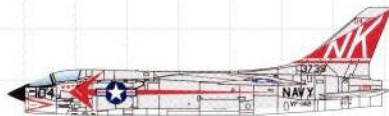
F-8K クルセイダー 米海兵隊 VMF-321 1972年

Chance-Vought F-8K Crusader Bu No.147025 of VMF-321 USMC 1972



F-8U-1 クルセイダー 米海軍 VMF-142 1959年

Chance-Vought F8U-1 Crusader Bu No.143739 of VF-142 U.S.Navy Early 1959



F-8C クルセイダー フライ・バイ・ワイヤテスト機

NASA 1972年5月25日

Chance-Vought F-8C Digital Fly-By-Wire Aircraft NASA May 25, 1972

